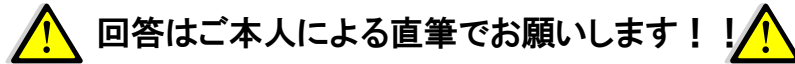


# 第75回 国体冬季大会(3競技) 参加資格確認書

〈全監督、成年選手用〉

国体参加に向け、過去2大会の参加状況と現状を確認し、東京都選手団としての参加資格を確認します。

下記の問いにご回答ください。



競技名		種別		区分	監督 ・ 成年選手
フリガナ		生年月日	西暦	年 月	日生まれ
氏名					
勤務先・学校名 (正式名称)	在学 ( 年生 ) ・ 教諭 ・ 職員				
※監督のみ (選手兼監督を含む)	日本スポーツ協会 指導者資格名:	登録番号: (7ケタ)	有効期限:	年 月	月末

## Q1. 過去2大会の参加状況を記入ください。

		参加状況		参加都道府県	参加種別
昨年度	平成30年度 (第74回冬季) H31年1月、2月	予選会	出場 ・ 不出場		
		ブロック大会	出場 ・ 不出場		
		本大会	出場 ・ 不出場		
一昨年度	平成29年度 (第73回冬季) H30年1月、2月	予選会	出場 ・ 不出場		
		ブロック大会	出場 ・ 不出場		
		本大会	出場 ・ 不出場		

## Q2. 国体参加資格を確認します。該当に○をつけてください。

(1) 日本国籍を有している。または「永住者」(特別永住者を含む)である。	はい	いいえ	
(2) 予選会及びブロック大会を含め、過去2大会(第73回、第74回)において「東京都」以外の道府県から参加していない。	はい	いいえ	
Q2-(2)の回答が「いいえ」の時 A~Dの該当に○	A 74回参加者は2018年度以降、73回参加・74回不参加者は2017年度に学校教育法第1条に規定する学校を卒業した。	新卒業者	
	B 74回参加者は2018年5月1日~2019年4月30日、73回参加・74回不参加者は2017年5月1日~2019年4月30日までに法的手続きを含め、結婚または離婚した。	結婚・離婚	
	C 「ふるさと選手制度」を活用する。または解除する。	ふるさと	
	D 「東日本大震災に係る選手及び監督の国体参加資格の特例措置」を活用する。	震災特例	

## Q3. 今大会参加にあたり、都内に該当するものはどれですか？

該当するア~ウの選択肢のうち、1つに○をつけ、区市町村名を記入する。(ウの場合、ふるさと登録した学校名)

選択肢	区市町村名	詳細(★必ず一読のうえ確認ください)
ア: 現住所		2019年4月30日以前~大会終了日まで引き続き”住民票を含む”居住地が都内にあり、生活していること。〈※住民票(マイナンバー不要)提出〉住民票の「住民となった日」が今年4月30日以前の日付であるか要確認!
イ: 勤務先		2019年4月30日以前~大会終了日まで引き続き勤務している先の所在地が都内であること。 (勤務とは実際に通勤し、その会社と雇用関係があること。)
ウ: ふるさと (※選手のみ)	卒業学校:	卒業した中学校または高校の所在地が都内にあり、そのいずれかを 選択し登録する。(※登録は競技団体を通じて行う。登録後の変更は不可。) JOCリトカガミ-修了者及び在籍者は特例による。

※参加資格の詳細は、日本スポーツ協会・国体参加資格、年齢基準等の解釈説明、「日常生活」ならびに「主たる勤務実態」の考え方を参照